

広報ながいずみ

NAGAIZUMI TOWN INFORMATION

特集

主なお知らせ

平和の願いを未来に	2～9
第19回長泉わくわく祭り	10～11
さらに優しい窓口を目指して	12～13

平和の願いが込められた千羽鶴を献呈

戦後70年を迎える今年は、公共施設を訪れた皆さんに折り鶴を折っていただく取り組みを行いました。集まった折り鶴は1万羽以上となり、広島平和研修に参加した中学生たちが、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」に献呈しました。

2015
No.1250
9.1

平和の願いを未来に

昭和20年に第二次世界大戦が終結してから、70年が経過しました。戦争を経験された方は、年々少なくなっています。辛く、苦しい戦争の記憶を忘れないために、二度と同じ過ちを繰り返さないために、私たちには何ができるでしょうか。



昭和16年12月8日の真珠湾攻撃を発端として、日本は第二次世界大戦に参戦しました。その後、昭和20年8月15日に戦争が終結するまで、長泉村からも多くの方が出征し、約8000人の村民のうち、約350人の方が犠牲となりました。戦時下の長泉はどのような状況だったのか、皆さんは知っていますか。戦争終結から今年で70年が経過し、戦争の記憶は遠いものとなっていないでしょうか。

戦争の記憶を風化させないため、二度と同じ苦しみや悲しみを繰り返さないため、私たちは、その思いを次世代に語り継いでいかなければなりません。戦後70年を迎えた今、もう一度、戦争や平和について見つめ直してみませんか。



8月15日(土)にコミュニティながいずみで「長泉町戦没者を追悼し平和を祈念する式典」を行いました。町関係者や遺族会会員などが出席し、戦没者の安らかな眠りを祈りました。



戦死した父

父に召集令状が届いたのは、3年8九月に及んだ大戦の半ばごろ、昭和17年11月24日のことでした。当時、私は小学校1年生。下土狩駅から汽車に乗って出発する父を、周りの大人のまねをして「バンザイ、バンザイ」と両手を上げて見送ったことを覚えています。

父が出国してしばらくは、戦地から家族に宛てた手紙が届きましたが、ビルマ(現カンボジア)からインドへ行くというハガキを最後に、連絡が途絶えました。インパール作戦における戦死の知らせが届いたのは、小学校3年生のとき。学校から戻ると、母が呆然と立ち尽くしていました。家の前の橋を行ったり来たり、行ったり来たりと、座っていられずに右往左往していた母の姿が忘れられません。当時は誤報もあったと言われていますが、やはり間違いいではないのか、本当は生きていて、戻ってくるのではないのかと、口には出さなけれども、母はずっと父の帰りを待っていたのだと思います。父の死因について、子どものころは、戦争に行ったのだから、鉄砲の弾にあたって亡くなったのだらうと思っていたが、大人になってから、餓死によって亡くなっ

ていたことを知りました。南方の戦地では、食糧が行き届かず、餓死する兵士が多かったようです。本当に、何のための戦争だったのでしょうか。

厳しい生活に耐えて

戦時中は、本当に厳しい生活でした。金属類はすべて供出させられ、寺の釣鐘つりがねも、消防の警鐘けいしやうも、まちから消えました。家庭にある鍋などの金属も全て接収。みんな、土鍋を使っていました。食糧も、都市よりはあったでしょうけれども、いつも空腹を感じていました。「お米を無駄にすると目がつぶれる」と言って、腐ってしまっ

たご飯は、天日に干して、そのあと炒って、全て食べました。

忘れられないのは、昭和20年7月の沼津大空襲です。昔は建物が全然なかったから、下長窪の自宅から、沼津の香貫山の辺りが真っ赤に燃えているのがよく見えしました。夜なのに、昼間みたいな明るさでした。沼津では、市街地のほとんどが焼野原になってしまった空襲です。長泉にも焼夷弾が飛んできて、あのときは生きた心地がしませんでした。

戦争が終わったのは、小学校4年生のときです。祖父が、ラジオの前に家族を集めました。ラジオから聞こえてくる言葉は難しく、

戦争に行きたかった人なんていない。家族を戦争に行かせたかった人もいない。



井口輝男 さん

下長窪在住。長泉町戦没者遺族会会長を務める。第二次世界大戦で父親を亡くす。

私は何が起きているのかわからず、じっと正座して耳を傾けていました。放送が終わり、「なんだって？」と聞くと、祖父は「戦争、負けたって。終わったって」と言ったきり、黙り込んでいました。

戦後もしばらくは苦しい生活でした。お金もなければ、米もない、お金があっても店に品がない、という世の中で、闇市で売るために、東京のほうから長泉まで食糧を買い出しに来る人が何人もいました。みんな、生きるのに必死でした。

世界から戦争をなくすため

私は、好きで戦争に行った人なんていないと思っています。あの頃の日本は軍国主義でしたから、召集令状が届いたら名誉と言われないと、国賊と言われる時代でした。戦争に行きたくなくても、夫や息子を戦争に行かせたくなくても、そんな言葉は口が裂けても言えなかったのです。

あれから70年。日本は今、平和です。でも、世界中が平和かと思えば、そんなことはない。この70年の間にも、世界のあちこちで、戦争が起こっています。戦争は、何も生みださない殺し合いです。世界から戦争がなくなるように、私たちは平和を訴え続けなければならぬと思います。

親から子へ、子から孫へ—— 世代を越えて語り継ぐ、平和の尊さ

戦争の悲劇伝えたい展

シニアクラブ駿河平と長泉町戦没者遺族会が主催する「戦争の悲劇伝えたい展」。毎年8月に開催される展示会で、遺族から出展される遺品や、戦争の悲惨さを実感できる物品の展示のほか、戦争体験を語る講話などを行っています。今年も8月13日(休)から15日(土)にかけて、コミュニティながいずみで開催されました。



会場には、出征の日の写真、家族に宛てた戦地からの手紙などの遺品や、軍服、千人針などの戦時中の様子を伝える物品が並びました。原子爆弾の実物大模型も再現されました。

戦争はまだ、終わっていません——

8月15日(土)には、4人の戦争体験者が「語り部」として出演しました。辛い記憶を語るのは「二度と悲劇を繰り返してほしくないから」。

「焼け死んだり、爆弾で死んだり、けが人がごろごろ転がっていました。炭のようになった死体もありました。地獄絵、そのものでした」

——大栗千代子さん（長泉町）

第二次世界大戦末期のアメリカ軍による東京大空襲を体験。

「いつもそばで支えてくれた友人、『あなたの足になる』とプロポーズしてくれた夫、みんなに助けられて生きてきました。でも、同じような思いは誰にもさせたくない。絶対に戦争はしてほしくない。世界中が平和になってほしい。みんなが思いやりがある人になってほしい…心から願っています」

——岩下佳子さん（沼津市）

小学校1年生で沼津大空襲を経験し、焼夷弾によって義足となる。

「前からも後ろからも撃たれて、逃げ惑いました。家族が砲弾に打たれたときの、痛いよ、痛いよ、という声が、今でも聞こえてきます。戦争というのは、本当にむなしい。今の子どもたちが生きる未来が、平和な世の中であってほしいと強く願っています」

——山岡芳子さん（長泉町）

小学校時代、沖縄で飛び交う砲弾の中を逃げ、地獄のような生活を経験。

「戦争で負けたから、今の日本がある。二度と同じ過ちを繰り返さないためには、戦争の歴史を学び、事実を知らなければなりません」

——雨宮友雄さん（長泉町）

最精鋭の部隊として重大な責を担う近衛兵の第3師団に所属。



戦争の悲劇を次世代に伝え続けるために

この貴重な体験を
埋もれさせてはいけない

今から10年前、ある友人から、戦争の体験を語る場がないかと相談を受けました。彼は、人間魚雷の特攻訓練を経験した人で、私は、そのような貴重な体験をした方が身近にいることに驚き、その体験を多くの方へ伝えていくため、なんとかして彼の体験を語る場を設けたいと奔走しました。

展示会の企画を通して、何人もの戦争体験者とお会いしました。しかし、「語りたくない」、「思いつくのがづらい」と話す方が少なくかったです。何度も足を運んで主旨をお伝えし、やっと何人かの方に、語り部として協力していただけることになりました。

戦争の悲劇を 風化させないために

「戦争の悲劇伝えたい展」は、今年で9回目を迎えました。これまで語り部として協力してくださった方の中にも、亡くなっ



田村寿男さん

下土狩在住。戦争の悲劇伝えたい展の企画運営を行う。

てしまった方や病気になるってしまった方がいて、語り部の方の高齢化が進んでいることが課題です。近い将来、戦争を経験した人の話を聞く機会は失われてしまいます。そのときに戦争の悲劇を風化させてしまうのではなく、次の世代へと、さらに次の世代へと語り継ぎ、記憶を途切れさせないことが、私たちの使命だと思っています。

展示会は、子どもたちの教育にも生かしたいという思いで開催しています。いじめは戦争の始まりです。この展示会に訪れた子どもたちには、身近な学校生活から平和を広めてほしい、平和を愛する心を友だちに伝えてほしいと願っています。

麦わら帽子の会

「麦わら帽子の会」の皆さんは、広島原爆を題材にした朗読劇「この子たちの夏」の上演を行っています。小学校を訪れ、朗読劇を通して子どもたちに戦争の悲惨さを伝える活動が続けるほか、戦争の悲劇伝えたい展でも毎年朗読劇を上演しています。

今年はコーラス団体と協力して、8月9日(日)に「戦後70年記念の集い」を開催し、朗読劇とあわせて、戦後歌い続けられた曲のコーラスを上演しました。



戦争を知り、考えるきっかけに

13年前、被爆体験者の手記を元にした朗読劇「この子たちの夏」の台本と出会い、あまりの衝撃に、一人でも多くの方に聞いてもらいたいと感じ、麦わら帽子の会を発足しました。反響は大きく、今では、町外にも活動の場が広がっています。

戦後70年を迎えた今は、戦争を知らない若い方たちに、戦争を知り、考えてもらう大きな機会だと考えています。二度と過ちを繰り返さないためには、若

い世代にその悲惨さを知ってもらわなければなりません。麦わら帽子の会の会員は、戦争を直接知っている最後の年代です。戦争を伝えられる最後の世代として、生きている限り活動を続けていきたいと考えています。



田中一子さん

上土狩在住
麦わら帽子の会代表

平和の願いを胸に、被爆地広島へ 広島平和研修

広島に原爆が投下されてから70年が経過しましたが、今なお被爆により苦しんでいる人たちがいます。原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを風化させてはならない、そんな思いを胸に、7月29日(水)から31日(金)まで、中学校の代表生徒8人が平和研修に参加しました。

研修生たちは、広島での研修で何を感じ、何を知ったのでしょうか。平和とは何なのか、その答えを見つけることができたのでしょうか。



研修生たちがまず向かったのは、広島平和記念資料館と広島平和記念公園。資料館には、被爆者の遺品や被爆直後の写真など、原爆を物語る数多くの資料が展示されています。研修生たちは、ピースボランティアの方の解説を聞きながら、資料館と公園を見学しました。また、皆さんに折っていただいた千羽鶴の献呈を行いました。

広島原爆の被爆者である葉佐井博巳さんの講話を聞く機会もありました。真剣な面持ちで聞き入る研修生たちに、葉佐井さんは「皆さんが感じたことを、多くの人に伝えてください」と話しました。

そのほか、ヒロシマ平和メディアセンターで核爆弾や放射線被害についての講話を聞いたり、爆心地の島外科内科、被爆当時壁に書かれた伝言が残る袋町小学校など、原爆を今に伝える建造物を見学したり、さまざまな体験を通して広島原爆を学ぶことができました。

研修生たちは、研修を通して感じたことや学んだことを作文にしました。次のページでは、8月15日(土)に行われた「戦没者を追悼し平和を祈念する式典」で発表した代表生徒2人の作文を紹介します。



平和を作る

広島駅に着くと、鶴の記念碑もあり、ただの暑さではない空気が漂っていました。戦争になるどんな経緯があるとも、1つの兵器で何万という尊い命が失われたことに正当な理由などは決して成り立つことはありません。怒りをも通り越した思いでいっぱいでした。

そして、資料館では佐々木禎子さんを知りました。2歳で被爆し、10年も経ってから白血病を発症し、12歳で亡くなりました。小学校時代は運動神経抜群で、将来の夢は中学校の体育の先生になることでした。白血病で入院してからは「病気が治る」と信じ、折鶴を折り続けました。当時、折り紙は高価だったので、折鶴はだんだん小さくなり、最後は薬包紙を針で折っていたそうです。禎子さんの一生が書かれた掲示板を目の前に、私はショックで、掲示板を読んでいるのに文字が全く頭に入らなくなりました。私たちと同じくらい12歳。10年間元気だったのだから、禎子さんの衝撃はかなりのものであ



長泉中2年 松下晴菜

たでしょう。家族や友だちとも楽しいときを過ごし、やりたいこともたくさんあったでしょう。将来の夢に希望をもっていたでしょう。そんな彼女を苦しめた被爆の後障害。私は今でも資料館を思い出すと涙がふれて言葉がつまります。原爆は、罪のない人命を奪い、地域社会を破壊し、広島歴史を分断しました。そして、生き残った人々の健康や家族、心や夢までも奪いました。戦争より悲惨なことが、この世にはあるのでしょうか。平和より大切なものはないと思いました。

ピースボランティアの方が「平和記念公園は平和を作る工場だ」と話してくださいました。私は改めて広島で平和の大切さを知り、平和記念公園で心の中に「平和」を作ってきました。それは大勢の人に、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えていくことです。そして、当たり前の日常を、一日一日を大切にしていき、今の私たちにできることを精一杯やっています。強く思いました。

平和な世界であるために

日本は平和だとよく言われます。僕はこれまで、そのことを日常で意識することはあまりありませんでした。

1945年8月6日、広島に原爆が投下されました。広島平和記念資料館には、その日の8時15分で止まった時計があります。今からほんの70年前、中学生の僕たちが生まれる約55年前に起こったとは思えないような現実がそこにはあります。

心かき乱され、目を背けなくなるようなものばかりです。被爆して皮膚が溶けた人の模型。原爆の熱で溶けてしまったのです。どんなに熱かったのか、苦しかったのか、想像するととても胸が痛くなります。また、焼け焦げた三輪車と鉄かぶと、その三輪車に乗って遊んでいた子どもは、亡くなってしまいました。子どもは、戦争には関係ありません。原爆は罪がない人の命まで奪ってしまうのです。一度の原爆で14万人の人の命が一瞬にして奪われました。しかし原爆

北中2年 西澤大和

は、その一瞬の被害だけでは済まないのです。放射能を出し、健康だと思っていた人の体まで破壊していきましました。今でもその後遺症で苦しんでいる人がたくさんいます。70年たっても、罪がない人々を苦しめ続けているのです。

日本は戦後、目覚ましい復興を上げてきました。それはまるで、戦争や原爆の悲惨さを忘れようとしているかのように感じます。前を向いて生きることはとても大切なことです。しかし、その悲劇を繰り返さないためにも、過去の事実から目を背けてはいけません。

過去に起こった事実を皆が知り、認めること。そして、周りの人を愛すること。自分自身を愛すること。一瞬一瞬を大切に、一生懸命生きること。感謝の気持ちを忘れないこと。一つ一つ僕たちができることを続けていくことが、平和な日本、そして平和な世界を築くことにつながっていくのです。



※そのほかの研修生の作文は広報ながいずみ10月1日号で紹介しします。

平和を守るため、 いま、私たちにできることは――

8月15日(土)、戦争の悲劇伝えた
い展の中で、広島平和研修に参加
した生徒たちの座談会が行われま
した。

研修で感じたこと、これから自
分たちができること…それぞれの
想いを、来場者たちの前で語りま
した。

次世代を担う子どもたちの、平
和を願う頼もしい言葉に、来場者
たちは深くうなずきながら聞き
入っていました。

――今回の広島派遣事業に
参加しようとしたきつ
けは？

宮木さん

私は広島県で生まれました。自
分の生まれたところだからいろ
ろ知っておきたいと思い、参加し
ました。

松谷さん

祖母から、原爆でたくさんの方
が亡くなったこと、被害がすぐく
大きくて大変だったことを聞いて
いました。広島のことについて詳
しく学びたいと思って参加しまし
た。

芦澤さん

自分の曾祖母と曾祖父が戦争を
経験していて、戦争の話をよく聞
くため、自分自身でもっと勉強し
たいと思いました。

水谷さん

テレビなどで原爆や戦争などの
特集を見て、もっと詳しく、いろ
いろなことを知りたいと思い、参
加を決めました。

西島さん

戦争、原子爆弾という存在をテ
レビや本で知って、そのとき同時
に平和という言葉をよく耳にして
いました。でも、平和って何？と
聞かれたときに答えができませんで
した。辞書やインターネットで調
べる形式的な答えではなく、自分
の中で答えを見つけるチャンスと
思い、参加しました。

猪原さん

戦争や核兵器という言葉は授業
の中ではよく耳にしていたのです
が、実際にはどういったもののな
かが分かりませんでした。大人に
なるまでに知っていたほうが自分
のためにもなるし、後世にも伝え
ていくことができると思いました。

――研修の中で、一番印象
に残ったことは？

猪原さん

実際に広島で原爆を体験した人
の話です。現実味があって、耳に
しただけなのに、その風景が目
に浮かぶようで、すごく残酷で悲し
いものでした。また、資料館には
さまざまな展示物がありましたが、
その中でも、8時15分に止まった
時計が、原爆というものを物語っ
ているように感じました。

西島さん

原爆の被害にあった方の話を聞
いて、その悲惨さも心に残りまし
たが、被爆者の方があと10年20年
するといなくなってしまうという
事実を知り、危機感を感じました。
話をしてくれた被爆者の方の、力
強いまなざし、力強い声音から、
強い思いが伝わってきました。

水谷さん

旧日本銀行に行ったときの、ハ
工がたかっている人の写真や、男
の子が助けを求めている絵が印象
に残りました。なんでこんなこと
を、私はもっと小さなころから知
らなかつたんだろう、たくさんの
人に伝えていきたいと思いました。

芦澤さん

被爆者の話が印象的でした。そ
の中でも、肌が溶けた人の話が印
象深く、とても話し方が上手で、
自分は見てはいないのに目に浮か
ぶようで、とても怖かったです。
核兵器の恐ろしさや悲惨さを心で
感じることができました。

松谷さん

資料館で見た、小さな男の子の
三輪車が印象に残っています。男
の子は三輪車がお気に入り、原
爆が落とされた日も乗っていたの



長泉中2年
西島皓平さん



長泉中2年
猪原陸斗さん



北中2年
宮木夕舞さん



北中2年
松谷百華さん



北中2年
芦澤 凜さん



長泉中2年
水谷歩生さん

ですが、一瞬の光とともにその子は亡くなってしまつて…小さな男の子の幸せを奪ってしまうという恐ろしい世の中を改めて感じました。

宮木さん

被爆体験講話での話が印象に残りました。原爆でなくなったものはたくさんあったけれど、精神的なダメージが一番大きかったというのを感じました。原爆で、家族や友人、親しい人たちがみんな亡くなってしまふ孤独、悲惨な光景を見たショックを考えると、生きていくのがどんなにか辛かったらうと思います。

——今の広島市から感じたことは？

松谷さん

今の広島は、原爆が落とされたことが想像できないほど復興していますが、原爆ドームがその中にあって、今の平和な日常は当たり前ではないと感じることができました。原爆を忘れないためにも、残しておくべきだと思います。

宮木さん

平和記念公園には、外国人の方がたくさん来ていました。世界中

の人が、原爆の恐ろしさや平和の尊さを考えるきっかけになっていると思います。

——自分がすべきこと、または大人になったらやりたいと思うことは？

猪原さん

今年で終戦から70年がたちましたが、70年たった今でも、僕たちが戦争の悲劇を知ることができるのは、伝えてくれる人がいるからです。でも、数十年すれば、戦争を経験した方もこの世を去ってしまいます。これからは、僕たちが伝える側になって、次の世代の人たちに伝えていかなければと思います。

西島さん

今回の研修のような、平和を考える機会はいくらもあると思いますが、自分が参加するだけでなく、地域の人、周りの人にも参加してもらえるように促すことができたと思います。

水谷さん

被爆経験者が少なくなっています、伝える人がだんだん減っています。貴重な体験の話聞かせてもらった私たちが、同世代の人な

どにどんな話をして、みんなに興味をもってもらい、広島のことをみんなが知って、日本中のみんなが平和について考えるようになってほしいと思います。

芦澤さん

研修で学んできたことを、周りの人たちに伝えることが大事だと思います。まだ僕自身も知らないことがたくさんあるので、もっと学んで、みんなに伝えることで、戦争をなくすという事に一歩近づくと考えています。いずれは、戦争をなくし、誰もが平和に暮らすことができる世界になってほしいと願っています。

松谷さん

まずはクラスの人、身近な人に戦争のことを伝えていきたいです。みんなが理解して、平和について考えることが大事だと思います。

宮木さん

この戦争でどんなことがあったか、周りの人たちにちゃんと理解してもらうように、伝えていきたいと思っています。そして、自分たちで感じたことを生かして、二度と繰り返さないためにどうしたらよいか、一人一人が考えることが大事だと思います。



第19回 長泉わくわく祭り

第19回長泉わくわく祭りが8月1日(土)に開催されました。昼の部ではステージショーやストリートイベントに子どもたちは大興奮でした。夜の部では祭りの熱気も最高潮!約2000人の参加者が踊りに熱中しました。

踊りコンテストの結果は16ページへ!





ー役場庁舎の改修を行いますー

さらに優しい窓口を目指して

町では、来庁される皆さんが「分かりやすい」「利用しやすい」「心地よい」「行政サービスが行き届いている」と感じられる役場庁舎・窓口を目指して、役場庁舎の改修を行います。

1 課の配置を変更します

改修は9月19日(土)から23日(祝)に行い、24日(休)から業務を開始します。
なお、課の配置変更に伴う連絡先(電話番号)の変更はありません。

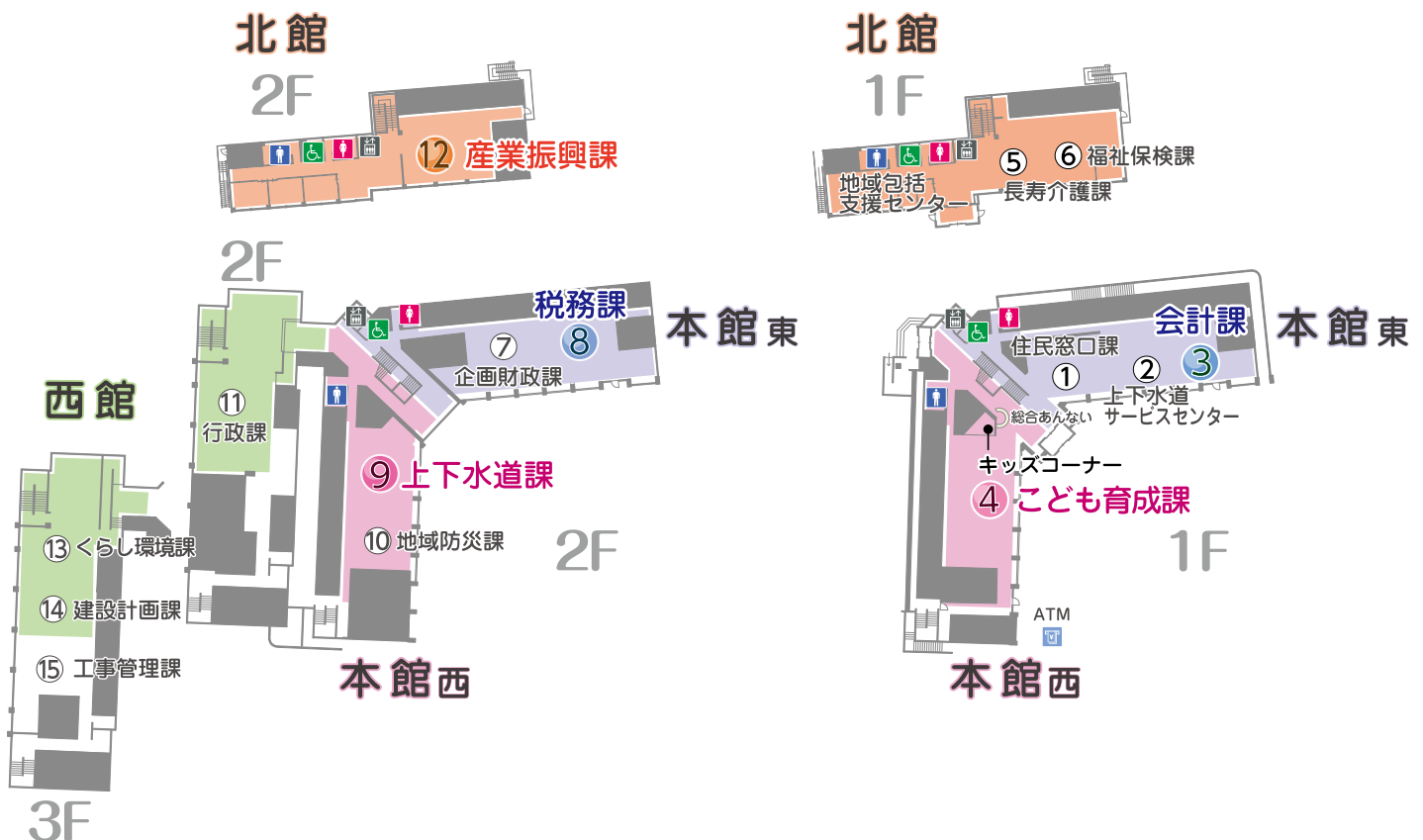
一般来庁者の多い課を1階に集約することで、移動による負担を軽減します。

■ 9月に行う移動

- ・ こども育成課
本館東2階 → 本館西1階
 - ・ 会計課
本館西1階 → 本館東1階
 - ・ 税務課
本館西1階 → 本館東2階
- ※ 納税証明書や課税証明書など
税証明の発行は、従来どおり
住民窓口課で行います。

■ 6月・7月に移動済み

- ・ 産業振興課
本館西2階 → 北館2階
- ・ 上下水道課
本館東1階 → 本館西2階



2 案内を分かりやすくします

案内表記を「課名」ではなく、「目的別(○○○○のこと)」に変更し、ゾーンごとに色やアイコンを付けることで、より親しみやすく、分かりやすい窓口になります。



▲ゾーンごとに色分けして案内します



▲案内表記を目的別に変更します



3 快適な空間を作ります

通路や待合スペースを現在よりも広くすることで、来庁される皆さんがスムーズに移動できるようにし、ゆとりある空間を創出します。

また、お子さんを連れてでも安心して来庁できるよう、こども育成課の隣りにキッズスペースを設けます。

4 プライバシーの確保・負担軽減を強化します

カウンターに間仕切りを設け、プライバシーの確保を強化します。また、座席を増やし、書類記入時などの皆さんの負担を軽減します。



本館正面玄関に総合案内を設置しています。来庁した際に、不明な点がありましたらご利用ください。

問 企画財政課 ☎ 989-5503

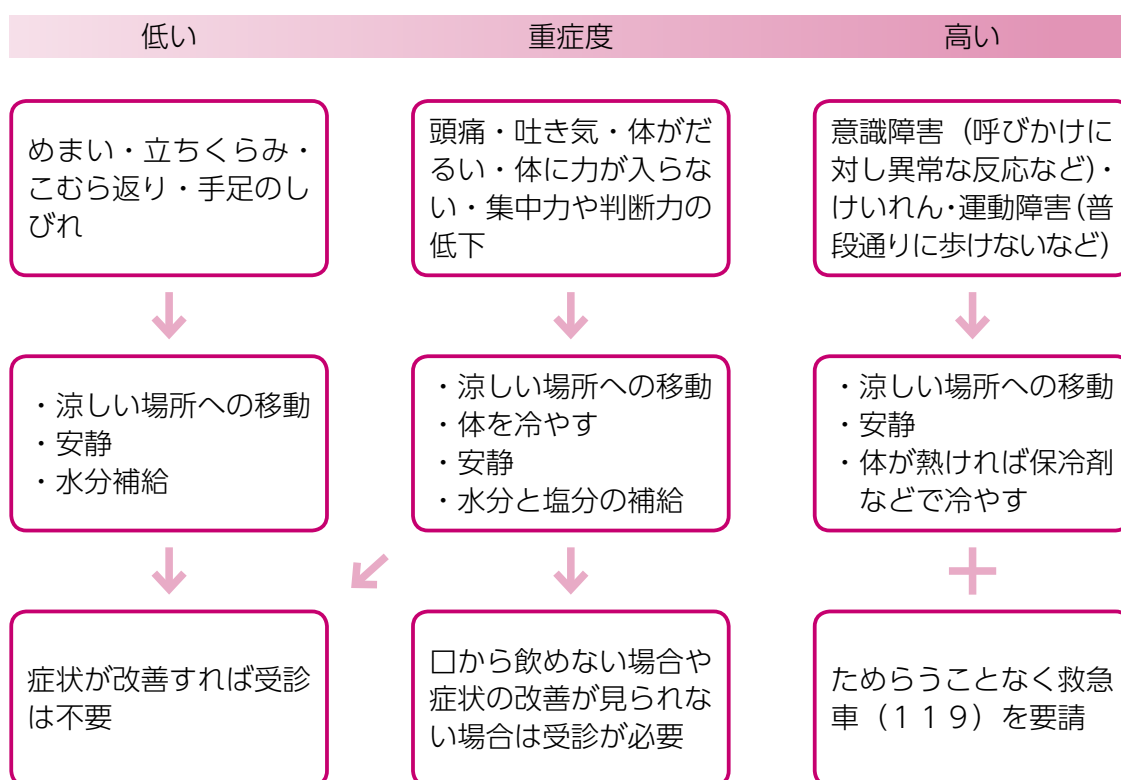
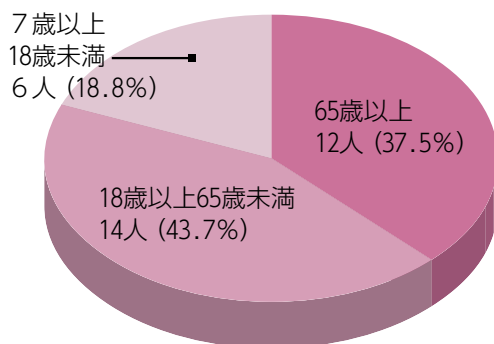
9月9日は救急の日 熱中症に注意しましょう

■熱中症とは

室温や気温が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさなど、さまざまな症状が起こります。ひどいときには、けいれんや意識障害などが起こる場合もあります。

家の中でじっとしているときでも、室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

年代別熱中症救急搬送者数
(H24～26年の6～9月合計)



熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェックしましょう。普段過ごす部屋には温度計を置くことをおすすめします。
- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- のどが渇く前に、こまめに水分補給をしましょう。
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も行いましょう。
- 無理をせず、適度に休憩をとりましょう。
- 日ごろから栄養バランスの良い食事と体力づくりを心がけましょう。



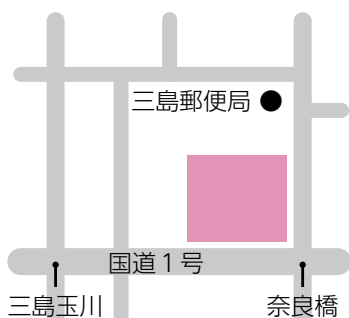
問 消防署 ☎986-1199

町民の安全安心の向上を目指して 三島市・裾野市・長泉町消防指令センター始動！

三島市・裾野市・長泉町 消防指令センター

平成27年10月6日(火)から、長泉町と三島市、裾野市の2市1町が共同で運営する消防指令センターが運用を開始します。

近年、火災や救急などに加え、災害の多様化・大規模化が進み、消防を取り巻く環境は大きく変わってきています。この施設は、119番の通報受付から速やかな現場到着、的確な災害現場活動を支援するための高機能通信指令システムを備え、消防の初動体制を強化する大きな役割を担います。2市1町から17人の消防職員が派遣され、施設の運用に携わります。



ところ／南田町4-40
(三島市消防本部敷地内)

高機能通信指令システム

一般電話、携帯電話、IP電話からの119番通報をはじめ、障がいのある方などからの通報には、FAXや電子メールで対応します。最新の位置情報通知装置や検索装置を活用することで、迅速に災害発生場所の特定ができるほか、最適な出動車両を自動選別し、出動指令を行うことができます。

また、消防救急無線がデジタル化されることで、秘匿性が高まり、より確実な情報共有や指示伝達を行うための通信手段が確保されます。



テレホンサービスの番号が変わります

■災害テレホンサービス

10月6日(火)午後5時から、町内で起きている災害をお知らせする災害テレホンサービスの電話番号が変わります。

現在(10月6日(火)午後5時)／

☎ 935-15115

変更後(10月6日(火)午後5時)／

☎ 983-0105

■利用方法

- ①案内メッセージが流れます。
- ②メッセージ終了後、長泉町の番号「3」を入力してください。
- ③町内で発生している火災などの案内が流れます。

■救急協力医テレホンサービス

10月6日(火)午後5時から、休日や夜間に救急医療機関の案内をする救急協力医テレホンサービスの電話番号が変わります。

現在(10月6日(火)午後5時)／

☎ 935-0119

変更後(10月6日(火)午後5時)／

☎ 983-0115



119番通報のポイント

突然の災害を目の前になると、緊迫感から慌ててしまうものですが、できる限り冷静に、通信指令員の質問に答えていただければ、発生場所の特定や状況の把握が迅速になります。いざというときのため、普段から、自宅周辺の目標物や通報に使う可能性のある電話番号などを確認しておきましょう。

問 消防署 ☎ 986-1199

こんにちは赤ちゃん教室（全4回）を
開催します

生まれてくる赤ちゃんのために、
お父さんとお母さんが楽しく育児
できるよう「こんにちは赤ちゃん
教室」を開催します。

ところ／ウエルピアながいずみ
対 象／

町内在住の妊婦とその夫
※1人でも参加できます。

参加費／無料

持ち物／母子健康手帳、筆記用具、
室内履き

※第1回は手鏡と歯ブラシ、第2
回はエプロン、第3回は室内用
運動靴をお持ちください。

申込方法／第2回のみ10月7日(水)

までに申し込みが必要

※そのほかの回は直接会場へお越
しください。

問 健康増進課 ☎ 986-8760



回	とき	内容
①	10月7日(水) 9:30～正午	妊娠後半期の生活・親子の歯科保健
②	10月14日(水) 9:30～12:30	妊娠、授乳中の栄養・調理実習
③	10月21日(水) 9:30～正午	マタニティストレッチ 出産の準備について 先輩ママと赤ちゃんとの交流
④	10月30日(金) 18:30～21:00	小児科医の話・赤ちゃんのお風呂

第19回長泉わくわく祭り踊りコンテスト
結果を発表します！

第19回長泉わくわく祭り夜の部の
踊りパレードには、全43連が参
加しました。踊りコンテストの結果
は左記のとおりです。おめでと
うございます！

■ わくわく大賞
南一色区

■ わくわく準大賞
THE・竹原・特種東海

■ 優秀連（3連）

・ユニサイクルAmi長泉スポー
ツ少年団
・オオイチョウ・ヤング・ライオンズ
・赤・白ボーダーの逆襲（どろ
どろ）

■ 健闘賞（6連）

・JAなんすん
・協和発酵キリン
・長泉アミーゴスU-9
・三島殖産株式会社
・長泉新体操クラブ
・長中volley girls



■ スマイル賞（8連）

・萌えよ♡長北女子テニス
・長泉町職員互助会
・東レ(株)三島工場
・長泉ミニバス
・いずみ太鼓
・おず&風美踊（かざみどり）
・長中ソフトボール部
・長中新体操部

■ 特別賞

衣装／健康キラース
台車／本宿区

問 長泉わくわく祭り実行委員会事務局（産業振興課内）

☎ 989-5516

問 長寿介護課 ☎ 989-5537



町内在住の65歳以上の方を対象に、初心者向けのパソコン教室、タブレット教室を行います。
 ところ／コミュニティながいずみ
 対象／町内在住の65歳以上の方
 参加費／無料
 申込期間／9月24日(木)～
 ※電話でお申し込みください。
 (先着順)
 ※使用するパソコンやタブレット端末は、町が用意します。

くすのき学級特別講座 初心者パソコン教室の参加者を募集します

教室名	とき	定員	内容(予定)
簡単ハガキ作成教室	10/8(木) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	各12人	パソコンの基本的な操作を学ぶほか、実際にWordというソフトを使って、簡単なハガキ(年賀状)を作ります。
ポチ袋作成教室	10/29(木) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	各12人	Wordの図形を使って、干支を入れたオリジナルのポチ袋を作成します。マウス操作に慣れることを目標とします。
カレンダー作成教室	11/10(火) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	各12人	デジカメで撮影した写真などを使い、カレンダーを作成します。さまざまなWordの機能を使うようになることを目標とします。
タブレット教室	11/26(木) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	各20人	iPad(アイパッド)を使って、タブレット端末の基本的な操作方法、代表的なアプリの使い方などを学びます。

平成28年度保育園園児を募集します

募 集

町立・竹原・中央保育園
 私立・長窪・聖心・あそか・
 このほな保育園

入園基準

左記の事情などにより、保護者および同居の親族などが、家庭で児童(0歳から就学前の児童)の保育ができない場合、保護者および同居親族などが、居宅外での勤務実態がある、または居宅内で日常の家事以外の仕事をしている

■母親が産前産後、もしくは保護者に病気・心身障がいなどがある

■親族の介護などを行っている
 ※詳細は入園申込書をご覧ください。

■保育料／世帯の住民税額により決定(児童の年齢により異なります)

申込方法／入園申込書を希望する園へ提出

※申込書は9月25日(金)から、各園で配布します。

※町外の保育園への入園を希望する方は、こども育成課で入園申込書の配布および受け付けを行います。

受付期間

10月1日(木)～15日(木)
 (土・日曜日、祝・休日を除く)

受付時間

午前8時30分～午後5時15分
 ※平成28年度中の出産や育児休暇終了などの理由で途中入園を希望される方の受け付けも行います。
 ※平成27年度の入園申し込みをされた方で、入園できていない方も、今回の申し込みが必要となります。
 ※園見学を希望する方は、事前に保育園に連絡してください。



問 こども育成課 ☎ 989-5528

観光ボランティアガイド養成講座 参加者を募集します

町内の観光資源を観光客に案内する「観光ボランティアガイド」を養成します。

町に愛着を持ち、その魅力を伝える活動をしたいとお考えの方は、ぜひお申し込みください。

とき／

① 10月10日(土)午前10時～11時30分

② 10月25日(日)午前10時～11時30分

③ 平成28年1月頃

④ 平成28年2月頃

※③、④の日程は初回講座でお知らせします。

ところ／南部地区センター



対象／受講後に観光ボランティアガイドとして町の魅力を伝える活動をする意欲があり、全日程を受講できる方

内容／観光ボランティアガイドの役割に関する講座、ワークショップ、実地演習など

参加費／864円(教材費)

※初回にご用意ください。

※別途保険料(300円程度)がかかります。

定員／40人(先着順)

申込期限／9月30日(水)

※電話でお申し込みください。

問 産業振興課 ☎ 989-5516



LISAONOMY Favorite Bossa Tour 2016

心地良いボサノヴァのリズムと包み込むような歌声で、日本のブラジリアン・ミュージックをリードし続けている小野リサ。名曲の数々をどうぞお楽しみください！

とき／平成28年1月16日(土)

ところ／ベルフォーレ・ホール

開場／午後4時30分

開演／午後5時

入場料／(全席指定)
4000円

(当日4500円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。



チケット発売

	発売日
「ベルフォーレ友の会」 会員先行販売開始 (電話予約は13:00～)	9/12(土)
一般販売開始 (電話予約は13:00～)	9/19(土)

ベルフォーレ、コミュニティながいずみ、三島・裾野・御殿場・小山の各文化会館、沼津・三島のプレイガイド、チケットぴあ、ローソンチケットで販売

■チケット販売時間

ベルフォーレ／9:00～21:00

毎月第1月曜日休館(祝・休日の場合は翌日休館)

コミュニティながいずみ／9:00～17:15

毎週月曜日休館(月曜日が祝・休日の場合は開館)

お知らせ

Information

**9月20日はバスの日です
バスを利用しましょう**

明治36年9月20日、日本で初めて乗合バスが走り始めたこの日を毎年「バスの日」としています。

町内では、清水町の静岡医療センターやサントムーン柿田川を経由する長泉・清水循環バスをはじめ各方面へのバスが運行されています。

公共交通の利用は、交通渋滞の緩和だけでなく、環境負荷の低減にもつながります。ぜひ、ご利用ください。

※長泉・清水循環バスの路線図時刻表は、町ホームページで閲覧できます。

問 企画財政課 ☎989-5504

**国民健康保険
保険証を更新します**

国民健康保険に加入している方の保険証を更新します。

旧証有効期限／9月30日(水)

新証有効期間／10月1日(木)～保険証に記載された有効期限まで

新証の色／藤色

交付方法／該当する方(世帯主宛)に9月30日(木)までに簡易書留で送付

※簡易書留は郵便配達員が直接手渡しするものです。

※不在の場合、一定期間郵便局で保管され、保管期間を過ぎると町に戻されます。保管期間内の受け取りは不在票に記載された郵便局にご連絡ください。

※有効期限切れの保険証(クリアム色)の返却は不要です。

問 福祉保険課 ☎989-5513

**低所得世帯に対し
水道・下水道の基本料金を
助成します**

対象／町内に在住する平成27年度の町民税非課税世帯のうち、次のいずれかに該当する世帯

(生活保護世帯は除く)

■70歳以上の単身世帯

※事実上同居している場合や家計が同一となっている場合、税法上の扶養を受けている場合など、家族や親族から経済的援助を受けている場合は対象外です。

■身体障害者手帳1・2級所持者がいる世帯

■療育手帳A所持者がいる世帯

■精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者がいる世帯

■母子家庭または父子家庭で児童

扶養手当を受けている世帯

助成期間／4月～9月分(前期分)

持ち物／水道・下水道料金を支払っている方の名義の通帳、認め印、障害者手帳

申請期限／10月16日(金)

申請場所／福祉保険課

※桃沢地区、駿河平地区の水道組合の利用者(上水道)も対象です。領収書をご用意ください。

※水道・下水道料金を滞納している方は助成を受けられません。

※助成にあたり、民生委員などが世帯の状況を調査します。

問 福祉保険課 ☎989-5512

**長泉町医師クラブの
「医師による無料の健康相談」
をご利用ください**

更年期についての悩みや不妊に

関することなど、お気軽にご相談

ください。

■9月の相談

とき／9月17日(木)午後1時～2時

ところ／ウェルピアながいずみ

担当医／臼井直行医師(ウスイクリニックス院長、産婦人科専門医)

対象／町内に住の方

定員／4人(要予約)

申込期間／9月4日(金)～15日(火)

※電話でお申し込みください。

問 健康増進課 ☎986-8760

**こころの健康相談を
ご利用ください**

専門医が相談をお受けします。眠れない、気分が落ち込むなどで悩んでいる方、また、家族にいつもと様子が違っていて心配な方がいる場合など、ぜひご利用ください。

とき／10月5日(月)

午後1時30分～、2時20分～、3時10分～

ところ／ウェルピアながいずみ

対象／

町内に住の方またはその家族

定員／3人(先着順)

相談料／無料

※電話でお申し込みください。

※相談内容など個人情報厳守されます。

問 健康増進課 ☎986-8760

**コミュニティながいずみでの
住民票・印鑑登録証明書の
発行を一時停止します**

10月5日(月)から始まるマイナンバー制度の対応作業に伴い、コミュニティながいずみでの住民票、印鑑登録証明書の発行を一時停止します。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

発行停止日／10月3日(土)、4日(日)

問 住民窓口課 ☎989-5509

**小学校新1年生の
「就学時健康診断」
を行います**

平成28年度に就学を予定している児童（平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ）を対象に、左記の日程で健康診断を行います。

■10月15日（木）午後1時30分～

対象／

- ・聖心保育園の園児
- ・あそか保育園の園児
- ・このはな保育園の園児
- ・竹原保育園の園児
- ・中央保育園の園児
- ・エンゼル幼稚園の園児
- ・町外の幼稚園、保育園の園児
- ・幼稚園、保育園に入園していない児童

■10月22日（木）午後1時30分～

対象／

- ・長達保育園の園児
- ・長泉幼稚園の園児
- ・北幼稚園の園児
- ・南幼稚園の園児
- ・東幼稚園の園児
- ・桃沢幼稚園の園児

■共通事項

ところ／ベルフォーレ

健診内容／

内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科
※視力、聴力、発達検査は、各幼稚園、保育園またはこども育成

課で別途実施します。

※対象者には9月下旬に案内通知を送付します。

※駐車場は混み合いますので、公共交通機関の利用や乗り合わせにご協力ください。

問 こども育成課 ☎989-5529

**小さな掛け金で
大きなサービス！
ベネフィ駿東に加入しませんか**

中小企業の事業主や従業員と家族が、より健康で豊かに楽しく生活できるための事業を行っています。会員は、バス旅行や体験教室など各種イベントに割安で参加できる特典などを受けられます。

入会資格／

区域内（長泉町、御殿場市、裾野市、小山町）にある中小企業の勤労者と事業主、区域内に在住する勤労者や事業主

入会金（1人）／1000円

（全額事業主が負担）

月会費（1人）／1000円

（1／2以上を事業主が負担）

※事業所単位または個人のみでも加入ができます。

事業内容／

■給付事業

慶弔金の給付や人間ドックの費用の助成 など

■提携施設サービス

- ・2市2町の文化会館で行われるコンサートチケットの購入補助
- ・デイズニールゾートなど各種施設利用補助 など

■自己啓発事業

観劇やハイキングなどの知識や教養を高めるための事業を企画

問 産業振興課 ☎989-5516

ベネフィ駿東

☎0550-87-7575

**この道30年の職人さんを
紹介してください**

町では、同一職種に長く従事し、産業発展に功績のあった方を「技能功労者」として隔年で表彰しています。対象となる方がいましたら、ぜひ、電話でご連絡ください。※組合などに加入している方は、組合の代表者が推薦を行ってください。

対象／町内在住で、技能者として同一職種に30年以上従事している方で、優れた技能を有し、後進の模範となっている方、または指導的な立場にある方など

連絡期限／9月25日（金）

※表彰にあたり審査があります。

※表彰式は11月22日（日）開催予定の「長泉町産業祭」で行います。

問 産業振興課 ☎989-5516

**9月11日は「警察相談の日」
警察相談をご利用ください**

警察相談では、犯罪や事故の発生には至っていない、ストーカーやDV、悪質商法、近隣や職場でのトラブルなど、普段の生活の安全などに関わる悩みの電話相談を24時間受け付けています。

相談電話／☎9110

または☎054-254-9110

※携帯電話、PHSからも利用できます。

※通話料がかかります。

問 裾野警察署 ☎995-0110



**長泉町スポーツフェスティバル
に参加しませんか**

楽しい種目をたくさん用意しています。ぜひ、ご参加ください。

とき／10月11日（日）

午前8時30分～（雨天中止）

ところ／長泉中央グラウンド

対象／町内在住の方

※申し込みは各区を通して受け付けています。詳細は各区の体育委員などにお問い合わせください。

問 体育協会 ☎987-5859



町民図書館 臨時職員を募集します

募集人数／1人

勤務期間／10月1日～平成28年
3月31日の週3日(土・日曜日、
祝・休日を含む月12日)

勤務時間／次の①②の交代制

①午前8時30分～午後5時15分
②午前9時30分～午後6時15分

勤務内容／図書館業務全般

応募資格／パソコン操作ができる
方(図書館司書の資格を有する
方を優先)

申込期限／9月18日(金)

申込方法／町民図書館へ履歴書を
提出

※詳細はお問い合わせください。
問 町民図書館 ☎988-7801

図書館一般公開講座 「戦国静岡の城と武将と合戦 と」参加者を募集します

戦国時代には数々の戦がありま
したが、静岡県も例外ではありま
せん。当時の時代背景とともに城
と武将の関係を専門家がわかりや
すく解説します。

とき／10月7日(水)

午後7時～8時30分

開 場／午後6時30分

ところ／コミュニティながいずみ

演 題／

「戦国静岡の城と武将と合戦と」

講 師／小和田哲男さん

(静岡大学名誉教授)

定 員／70人(先着順)

参加費／300円

※申込時にご用意ください。

申込開始／9月10日(木)～

※町民図書館の窓口でお申し込み
ください。

問 町民図書館 ☎988-7801

長泉町国際交流協会主催

「語学講座」(全10回)
受講生を募集します

■英会話(初級・中学1年生から
高校1年生程度)

と き／9月29日～12月8日
(毎週火曜日午後7時30分～9時)

※11月3日はお休みです。

■英会話(実践・英検2級以上)

と き／9月30日～12月2日
(毎週水曜日午後7時30分～9時)

■共通事項

ところ／福祉会館

対 象／中学生以上の方

定 員／各25人(先着順)

受講料／3000円(全10回分)

※初日にご用意ください。

※国際交流協会の会員でない方は、
講座初日に入会をお願いします。

(年度会費2000円)

※電話でお申し込みください。
問 国際交流協会(行政課内)
☎989-5500

「目からウロコ」の片付け術」 参加者を募集します

シルバー人材センターでは、健
康や子育て、介護など生活に役立
つ講座を開催しています。

今回は、ライフオーガナイザー

のあがたよしこさんを講師に招き、
片付け術の講習や利き脳チェック
を行います。ぜひ、ご参加ください。

と き／9月16日(水)

午前10時～11時30分

ところ／シルバー人材センター

定 員／40人(先着順)

参加費／無料

※電話でお申し込みください。

問 シルバー人材センター

☎988-2670

「桃沢遊々隊 秋」 参加者を募集します

と き／10月17日(土)、18日(日)

(1泊2日)

ところ／桃沢野外活動センター

内 容／ハイキング、野外炊事、
クラフトなど

※天候により活動内容が変更にな
る場合があります。

対 象／小学校4～6年生
定 員／30人(先着順)

参加費／2000円

※当日にご用意ください。

申込期間／9月5日(土)～13日(日)

※電話でお申し込みください。

問 桃沢野外活動センター

☎987-5100

うちエコ診断を 受診してみませんか

静岡県地球温暖化防止活動推進
センターでは各家庭の省エネ方法
を無料で診断するうちエコ診断を
実施します。

うちエコ診断では、環境省公認

の診断士である「うちエコドクター」

が専用の診断ソフトを用いて分析

し、各家庭に合わせた省エネや節

約の対策を提案します。

ぜひ、ご利用ください。

対 象／町内の一般家庭

診断時間／30～60分程度

募集世帯数／20世帯(先着順)

利用料／無料

申込期限／12月4日(金)

※電話でお申し込みください。

※診断士は登録証を携帯し、申し

込みを受けたお宅のみ、診断を

行います。

問 県地球温暖化防止活動推進
センター ☎054-271-8806

防衛大学校生・陸上自衛官を募集します

自衛官を養成する大学校の学生や、陸上自衛官を目指す方を募集します。

募集／

- ① 防衛医科大学校生（看護学科）
- ② 防衛医科大学校生（医学科）
- ③ 防衛大学校生
- ④ 陸上自衛官（看護）

対象／

- ① ② ③ 高校卒業（見込み含む）以上の学歴を有する平成28年4月1日現在21歳未満の方
 - ④ 看護師免許と、保健師または助産師免許を有する（見込み含む）
- 平成28年4月1日現在36歳未満の方

試験日（1次試験）／

- ① 10月17日（土）
- ② 10月31日（土）・11月1日（日）
- ③ 11月7日（土）・8日（日）
- ④ 11月28日（土）

申込期間／

- ① ② ③ 9月5日（土）～30日（水）
 - ④ 9月1日（火）～30日（水）
- ※各試験の2次試験の日程は1次試験合格発表時に連絡します。
※申込方法など、詳細はお問い合わせください。

問 自衛隊三島募集案内所

☎ 989-9111

熟年世代から社会へのメッセージを募集します

「次世代に伝えたいこと」や「これから挑戦したいこと」など、あなたの思いを社会に発表してみませんか。

応募資格／県内在住の、自分を熟年と思う方で、個人または2～5人程度のグループ

募集テーマ／自由

応募形式／

文章2000字以内、または音声、映像10分以内

申込期限／

10月31日（土）（消印有効）
※申込方法など詳細はお問い合わせください。

問 公益財団法人しずおか健康長寿財団

☎ 054-253-4221



子ども会育成連合会主催「子ども作品展」が開催されます

夏休みに制作された子どもたちの絵画・書写・工作・手芸の各部門の力作が展示されます。
とき／

9月12日（土）午前9時～午後5時
9月13日（日）午前9時～午後4時
ところ／コミュニティながいずみ

入場料／無料

※直接、会場にお越しください。

問 生涯学習課

☎ 986-2289

第28回ながいずみ美術展にお出掛けください

日本画や洋画など、町内外の愛好者の作品が並ぶ美術展です。

とき／

9月29日（火）～10月4日（日）
午前9時30分～午後6時

※10月4日（日）は午後4時までです。
ところ／コミュニティながいずみ

出展作品／

日本画、洋画（油彩画・アクリル画・水彩画・パステル画・版画）、彫刻、陶芸

入場料／無料

※直接、会場にお越しください。

問 生涯学習課

☎ 986-2289

平成27年度「介護保険制度説明会」を開催します

65歳になると介護保険第1号被保険者となり、介護保険料などが変わります。

この機会に、介護保険制度について知っていただくため、毎年65

歳になる方を対象に説明会を開催しています。

とき／

9月29日（火）午前9時30分～
ところ／役場・大会議室

対象／昭和25年8月2日～10月1日生まれの方

内容／

介護保険制度、介護保険料、高齢者福祉サービス、介護予防について

※直接、会場にお越しください。

問 長寿介護課

☎ 989-5511



**静岡医療センター
市民公開講座
参加者を募集します**

とき／

9月30日（水）午後6時～7時
ところ／静岡医療センター

（清水町長沢762-1）

内容／脳梗塞についての講演

講師／黒田勝宏医師（脳神経外科部長）

参加費／無料

※直接、会場にお越しください。

問 静岡医療センター

☎ 975-2000



演奏会「太鼓のリズムで つながろう」を開催します

アフリカの太鼓を楽しみながら、
民族への理解を深めましょう。

とき／9月26日(土)

午後1時30分～3時

ところ／楽寿園

(三島市一番町19-3)

内容／アフリカのジャンベ太鼓
のワークショップや、プロドラ
マーによる演奏など

参加費(1家族)／1500円

※当日ご用意ください。

楽寿園入園料／

高校生以上 300円

中学生以下 無料

※電話でお申し込みください。

問 木下さん

☎090-3483-3386

「町グラウンド・ゴルフ フェスティバル」 参加者を募集します

とき／10月17日(土)

午前9時10分～午後2時

(雨天中止)

ところ／竹原グラウンド

対象／町内在住のグラウンド・

ゴルフ経験者

参加費／300円

※当日ご用意ください。

申込期限／9月30日(水)

※電話でお申し込みください。

※町グラウンド・ゴルフ協会員は

地区役員にお申し込みください。

問 町グラウンド・ゴルフ協会

河野さん ☎987-5297

ソフトバレーボール教室 ソフトバレーボール大会 参加者を募集します

■健康わくわくクラブ

ソフトバレーボール教室

とき／9月27日(日)

午後1時～5時

ところ／勤労者体育センター

参加費／無料

持ち物／運動のできる服装、体育

館シューズ、飲み物

※直接、会場にお越しください。

■第8回長泉町ソフトバレーボ
ール大会

とき／11月8日(日)午前9時～

ところ／ウェルピアながいずみ

チーム編成／1チーム4人以上

部門／

①ミックス(男女混合)

(中学生以上の男性1人以上、

女性3人以上)

②レディース(女性4人以上)

③ジュニアA

(小学校5・6年生4人以上)

④ジュニアB

(小学校1～4年生4人以上)

参加費(1チーム)／

①②2000円

③④500円

※当日ご用意ください。

※電話でお申し込みください。

(午後7時～9時)

問 町バレーボール協会

大垣さん ☎090-7024-5189

沼津特別支援学校 学校公開を開催します

とき／9月30日(水)

午前9時50分～11時30分

ところ／沼津特別支援学校

(沼津市大塚823-1)

内容／学校の紹介、授業参観、

校内自由参観、質疑応答など

申込期限／9月18日(金)

※電話でお申し込みください。

※駐車台数に限りがありますので

公共交通機関をご利用ください。

問 沼津特別支援学校

☎966-0980

「通信の未来」作文コンクール 作品を募集します

20年後、スマートフォンやインター
ネットがどのように利用されてい
るか、私たちは世界の人々との

ような手段でやりとりをしている
かなど、「20年後の情報通信の姿」
について自由に書いてください。

テーマ／20年後の情報通信の姿

対象／中学生

応募期限／9月17日(木)

※応募方法など詳細は、応募要領

をご覧ください。応募要領は、総

務省のホームページからダウン

ロードすることができます。

問 ITU作文コンクール事務局

☎0120-575-3334

HP [https://www.sounu.go.jp/](https://www.sounu.go.jp/joho_kokusai/ITU150.html)
[joho_kokusai/ITU150.html](https://www.sounu.go.jp/joho_kokusai/ITU150.html)

看護師等再就業準備講習会を 開催します

とき／9月28日(月)～30日(水)

午前9時～午後4時

(全3日)

ところ／聖隷沼津病院

(沼津市本字松下七反田902-6)

内容／最近の看護の動向、看護

の基礎技術の演習

対象／看護の仕事をしていない

看護職免許保有者

定員／20人

受講料／無料

申込期限／9月10日(木)

※電話でお申し込みください。

問 静岡県ナースセンター東部支所

☎920-2088

●掲示板に掲載を希望される方は、次のことにご注意ください●

①原稿には「とき、ところ、内容、対象、定員、参加費、申込期限、問い合わせ先、電話番号」を記載してください。②開催日、申込期限は、
広報発行日の10日以降に設定してください。③掲載は町内で無料で開催されるものを優先させていただきます。④情報は紙面の都合上、内容の
省略および掲載できない場合があります。⑤原稿の提出期限は掲載を希望する広報発行日の1カ月前とさせていただきます。

夏の大イベント 各区で夏祭り

7月から8月にかけて、各区で夏祭りが開催されました。区の地域づくり（生涯学習）委員が中心になって、地域の子どもから大人までが楽しめる催しを企画しました。



鮎壺区の鮎壺滝まつりでは、願い事を書いた竹短冊や子どもたちが絵を描いた竹灯籠が展示されました。



納米里区では、文化祭と夏祭りを2日かけて行っています。文化祭では、木工体験が子どもたちに大人気でした。



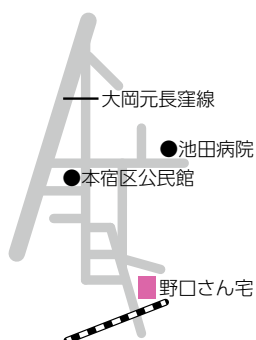
駿河平区では、ベリーダンスなどさまざまなステージイベントで盛り上がりしました。

花と緑のコンクール 入賞者を発表します

審査の結果、ご覧の皆さんが入賞しました。おめでとうございます。

花いっぱい大賞

野口伸二さん（本宿）



個人の部（花壇）優秀賞 涌嶋和江さん（鮎壺）
個人の部（花壇）健闘賞 浅倉孝子さん（竹原）
企業の部優秀賞 びっくりドンキー長泉店（南一色）
企業の部健闘賞 株式会社キラガ（駿河平）
問 工事管理課 ☎989-5518



1 秒を大切に！ 駅伝練習がスタート

12月5日(土)に開催される第16回市町対抗駅伝競走大会に向け、7月からチームの練習が始まりました。昨年は3位に終わった悔しさを胸に、曽根新監督の指導の下、候補選手約50人が練習に励んでいます。毎週土曜日の午後5時から長泉中央グラウンドで練習を行っていますので、応援をよろしくお願いします。



貸し出しですか？返却ですか？ 1日図書館員を体験

7月29日(水)、30日(木)に町内の小学生20人が1日図書館員体験に参加し、本の貸し出しや返却を受け付けるカウンター業務のほか、本を棚に戻したり、本に保護フィルムを貼り付けたり、図書館員の仕事に挑戦しました。子どもたちは、緊張しながらも「ご利用ありがとうございます！」と元気に受け付けを行っていました。



放課後の子どもの居場所に 西区いちょうっ子クラブ

西区では、毎週金曜日、小学生に公民館を開放する「いちょうっ子クラブ」を開催しています。集まった子どもたちは、地域の大人たちに、宿題を見てもらったり、将棋やカルタの遊び方を教えてもらったりして過ごしています。生涯学習委員長の有賀祐子さんは「地域の大人と子どもが顔見知りになり、防犯にも役立つと思います」と話してくれました。

長 泉町からのお知らせです！ 町の情報を元気に発信

ケーブルテレビのお知らせ番組「ながいずみ広報室」のアナウンサーを子どもたちが務める「1日アナウンサー」体験の収録が、8月3日(月)に行われました。子どもたちは、元気いっぱいに原稿を読み上げ、町の情報を発信してくれました。

収録された番組は、町のホームページで視聴できますので、ぜひご覧ください。



これからもご活躍を！ 善行模範者表彰

他の模範となる児童生徒を毎年表彰しています。

- 長泉中女子卓球部
(平成25・26年連続で中体連東海大会に出場)
- 長泉北ファイターズソフトボールスポーツ少年団
(2大会連続で全国大会出場)
- 北中男子バレーボール部
(県新人大会で優勝)

青木村夏まつり盛大に開催！

恒例の青木村夏まつりが8月1日(土)に盛大に行われました。今年は、出場する神輿の元気・衣装・パフォーマンスなどを総合的に評価し表彰する、神輿コンテストが行われ、例年以上に盛り上がり、子ども神輿も大人神輿も勇壮に村内を練り歩きました。

義民太鼓と津軽三味線のコラボステージ、約800発が打ち上げられるフィナーレの花火大会などが催され、村民総参加による夏の一夜の思い出の夏祭りとなりました。



地域の魅力再発見 ジオパーク Vol.6 だより

問い合わせ 産業振興課 ☎989-5516
ながいずみ観光交流協会 ☎988-8780

桃沢川の源流「愛鷹山水神社」

愛鷹山水神社は、桃沢川の源流にあたる水源池にあります。愛鷹山の溶岩の上に川が流れ、周辺の林道などでは、溶岩流の中にできた板状節理^{ばんじょうせつり}などが観察できます。



▶ スマホで動画を見ることができます(詳細はページ下部)



愛鷹山水神社の脇を通る林道を15分ほど歩くと、板状節理が観察できる絶好のスポットに出会えます。沢の周辺一面が板状に割れた溶岩で埋め尽くされていて、その様子から「龍の鱗」とも呼ばれています。

Interview

愛鷹山水神社の近くには滝があり、そこが桃沢川の源流になっているのですが、その上の沢にはほとんど水がないことに注目すると、愛鷹山が火山であることがよく分かり、おもしろいと思います。

愛鷹山は、火山灰や溶岩が何層にもなっていて、水が染み込みやすいつくりになっています。板状節理を見ればわかるように、溶岩の中にはたくさんの割れ目があり、水の通り道になるのです。

愛鷹山の山腹には、水が流れていない沢がいくつもありません。枯れているように見えますが、その地中には大量の伏流水があり、その伏流水が湧

き出て桃沢川となっているのです。愛鷹山では、桃沢川のように地面に染み込まずに地上を流れている川のほうが珍しいんですよ。

私たちは、桃沢川があるおかげで、豊かな水を農業用水などに利用することができています。これからも、桃沢川と愛鷹山を大切に守っていきたいと思います。

後藤治彦さん

元長窪在住。桃沢川から愛鷹山を考える会「M A C」会員。愛鷹山の地形・動植物などに詳しい。



COCOAR
↑パンダのマークが目印
COCOARを検索

- 1 無料アプリをスマホにダウンロード
- 2 アプリを起動
- 3 スマホを「龍の鱗」の写真にかざすと動画スタート!



●アプリダウンロード及び動画ダウンロード時に発生するパケット通信料は、皆さんの負担となります。あらかじめご了承ください。
●機種により、画像認証、動画再生に時間がかかる場合がございます。(又、一部対応していない機種もございます)

9月16日～30日 救急協力医

協力医が変更される場合がありますので
事前に電話で確認してください。

救急協力医テレホンサービス

☎ 055-935-0119

	外 科	平 日 土曜日 日、祝・休日	17:00～21:00 正 午～18:00 8:00～18:00	内 科	平 日 土曜日 日、祝・休日	17:00～21:00 正 午～18:00 8:00～18:00	小児科	平 日 土曜日 日、祝・休日	17:00～21:00 正 午～18:00 8:00～18:00
16日(水)	酒井医院	(966) 1755	沼津市今沢	小林(米山町)医院	(921) 2165	沼津市米山町	まるやま小児科	(981) 8577	清水町堂庭
17日(木)	池田病院	(986) 1212	長泉町本宿	きくちクリニック	(989) 5788	長泉町桜堤	すずきファミリー	(960) 0333	沼津市一本松
18日(金)	関外科	(921) 2185	沼津市花園町	青沼クリニック	(929) 6205	沼津市大岡	よざ小児科	(967) 5722	沼津市原
19日(土)	池田病院	(986) 1212	長泉町本宿	池田病院	(986) 1212	長泉町本宿	田中医院	(921) 2053	沼津市高島町
20日(日)	市立病院	(924) 5100	沼津市東椎路	白石医院	(951) 4593	沼津市市道町	杉谷小児科	(923) 6543	沼津市筒井町
				柿田川医院	(973) 3601	清水町柿田			
				大橋内科・小児科	(992) 2800	裾野市佐野			
21日(祝)	沼津整形 御成橋栄クリニック	(921) 3791 (952) 2525	沼津市共栄町 沼津市通横町	べっく・クリニック	(921) 1300	沼津市西沢田	白十字小児科	(933) 5111	沼津市下香貫馬場
				望星第一クリニック	(922) 0222	沼津市柳町			
				おぐち医院	(992) 6611	裾野市深良			
22日(祝)	守重医院 こんどうクリニック	(931) 2511 (925) 2420	沼津市我入道江川 沼津市岡宮	さわだ・クリニック	(921) 1711	沼津市西沢田	大橋内科・小児科	(992) 2800	裾野市佐野
				さほクリニック	(999) 3850	長泉町中土狩			
				東名裾野病院	(997) 0200	裾野市御宿			
23日(祝)	西方外科 遠藤クリニック	(921) 1333 (975) 8801	沼津市共栄町 清水町久米田	岡田医院	(921) 5321	沼津市新宿町	坂小児科	(931) 3233	沼津市下香貫前原
				南一色セントラル内科	(980) 5777	長泉町南一色			
				裾野赤十字	(992) 0008	裾野市佐野			
24日(木)	池田病院	(986) 1212	長泉町本宿	おおい医院	(922) 8886	沼津市北高島町	西村医院	(971) 6510	長泉町下土狩
25日(金)	五十嵐クリニック	(934) 6700	沼津市志下	杉山(和)医院	(972) 3223	清水町伏見	さくま小児科	(992) 6303	裾野市茶畑
26日(土)	聖隷沼津	(952) 1000	沼津市松下	沼津リハビリテーション	(931) 1911	沼津市上香貫蔓陀ヶ原	すずきファミリー	(960) 0333	沼津市一本松
27日(日)	山本整形外科・循環器科 東医院	(989) 8111 (921) 5520	長泉町南一色 沼津市高沢町	鬼頭クリニック	(999) 4810	長泉町本宿	りゅうじん医院	(988) 3133	長泉町下土狩
				今井医院	(921) 3211	沼津市五月町			
				鈴木(茂)医院	(993) 0430	裾野市佐野			
28日(月)	田沢医院	(962) 1205	沼津市大手町	やぐちクリニック	(973) 3811	清水町伏見	まるやま小児科	(981) 8577	清水町堂庭
29日(火)	田中クリニック	(992) 1881	裾野市伊豆島田	清水館医院	(993) 2323	裾野市茶畑	田中医院	(921) 2053	沼津市高島町
30日(水)	おおしろクリニック	(976) 0027	清水町堂庭	小林(今沢)医院	(966) 7700	沼津市今沢	よざ小児科	(967) 5722	沼津市原

耳鼻科 8:00～17:00	20日 (日)	たかひろ耳鼻咽喉科 0545(66)5100 富士市宮島	21日 (祝)	さわだの森耳鼻咽喉科 (929) 8787 沼津市西沢田	22日 (祝)	しんふじ耳鼻咽喉科 0545(65)0600 富士市川成新町
	23日 (祝)	静岡医療センター (975) 2000 清水町長沢	27日 (日)	田中耳鼻咽喉科 (975) 0226 三島市中央町		
眼 科 8:00～17:00	20日 (日)	本多眼科 (931) 1519 沼津市御幸町	21日 (祝)	木村眼科 (967) 4611 沼津市原	22日 (祝)	静岡医療センター (975) 2000 清水町長沢
	23日 (祝)	中ノ森眼科 (921) 3217 沼津市緑ヶ丘	27日 (日)	永井眼科 (980) 1777 三島市萩		
産婦人科 8:00～17:00	20日 (日)	小島レディース (952) 1133 沼津市大岡	21日 (祝)	かやま産婦人科 (997) 3551 裾野市岩波	22日 (祝)	島田産婦人科 (972) 6100 清水町伏見
	23日 (祝)	前川産婦人科 (999) 0300 長泉町下長窪	27日 (日)	関谷レディース (968) 6611 沼津市西椎路		
歯 科 9:00～15:00	20日 (日)	秋山歯科医院 (986) 1390 長泉町下土狩	21日 (祝)	飯塚歯科医院 (993) 1077 裾野市茶畑	22日 (祝)	米山歯科クリニック (988) 0880 長泉町下土狩
	23日 (祝)	うさぎ歯科医院 (997) 5918 裾野市葛山	27日 (日)	小川歯科医院 (993) 3200 裾野市佐野		

沼津夜間救急医療センター
☎ 055-926-8699
沼津市日の出町1-15

外科・内科・小児科

平 日 20:30～翌朝7:00
土、日、祝・休日 18:00～翌朝7:00

三島メディカルセンター
☎ 055-972-0711
三島市南本町4-31

外科・内科・小児科

平 日 18:00～22:00
土曜日 14:00～21:00
日、祝・休日 9:00～21:00

1歳6カ月の

おともだち

8月7日(金)

1歳6カ月児健診で撮影

H26.1月生まれ

あつまれ



この広報紙は再生紙を使用しています。